

# 認証の詳細

## <体育運動用緩衝パッド>

### 一 目 次 一

#### 1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

表 2 : 検査設備基準

表 3 : 型式区分（ロット認証と共通）

表 4 : 型式確認申請手数料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

表 6 : 型式確認試験の有効期限

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

#### 2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

表 11 : ロット認証の申請手数料

表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

## 1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

登録工場になるために必要な製造設備は以下のとおりです。

製造設備	技術上の基準
1. 裁断加工設備	1. 適切に裁断加工ができること。
2. 縫製加工設備	2. 適切に縫製加工ができること。
3. 組立設備	3. 適切に組立ができる作業工具等の設備を備えていること。  ただし、裁断加工設備、縫製加工設備及び組立設備により製造される部品の製造技術の状況により製造することが適切であると製一般財団法人製品安全協会が認める者は、当該製造設備の一部又は全部を備えることを要しない。

表 2 : 検査設備基準

登録工場になるために必要な検査設備は以下のとおりです。

検査設備	技術上の基準
1. 衝撃緩衝試験装置  ただし、衝撃緩衝試験技術の状況により試験することが適切であると製品安全協会が認める者に定期的又は必要に応じて当該試験を依頼している者であって一般財団法人製品安全協会が認める者は当該試験設備を備えることを要しない。	1. 頭部モデル、肘モデル、膝モデル及び試験に必要な測定機器並びに治工具を備えていること。

表3：型式区分（ロット認証と共に）

SGマーク表示を分類する製品区分は以下のとおりです

要素	区分
用途	(1) 施設・設備に供するもの (2) 用器具に供するもの
内部の構造	(1) 複数材のもの (2) 単一材のもの

表4：型式確認申請手数料

登録工場が型式確認申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請手数料 11,000円/型式 (税抜 10,000円/型式) ※外国からの送金時は税抜の手数料です。</li> <li>・材料仕様書に関する費用は含まれておりません。 申請時に以下検査機関の成績書等を添付ください。</li> <li>・衝撃緩衝試験は費用に含まれておりません。 詳細は製品安全協会にお問い合わせください。</li> </ul>	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFG Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT BOTKJPJT
委託検査機関	◆一般財団法人 日本文化用品安全試験所 12,100円 (税抜 11,000円)	委託検査機関が案内する方法によりお支払いください。

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。
- また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

登録工場が型式確認申請をする際に必要なサンプル数と送付先は以下のとおりです。

	送付先	試験試料の数
型式確認試験の申込先	◆一般財団法人日本文化用品安全試験所 <大阪事業所> 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL 072-968-2226 FAX 072-968-2221	1 個/型式 試料を送付する際はメモ添付等 分かるようにしてください。

表 6 : 型式確認試験の有効期限

型式確認申請が合格し認証した際の有効期間は以下のとおりです。

適合日より 4 年間

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

型式確認で合格認証後に貼付する SG マーク (SG ラベル) は以下のとおりです。

表示方式	表示方法
協会支給ラベル 方式	<p>図に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい箇所に貼付します。 台紙の寸法は 34mm × 80mm です。 交付単位は 5 枚です。</p>  <p>表示を行うためには、オンライン申請システムからログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表 8 に示す手数料額を振り込んでください。 申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>

表8：工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

SG マーク（SG ラベル）の代金（費用）は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	82.5 個/台（税抜 75 個/台） ※1 SG ラベルの送付先が外国の場合には別途送料が必要です。 ※2 外国からの送金の場合は税抜の手数料です。	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表9：SG マーク被害者救済制度の有効期限

SG マーク被害者救済制度の有効期限は以下のとおりです。

購入日より 5 年間

## 2. ロット認証によるSGマーク表示の場合

表10：ロット認証の委託検査機関

ロット認証申請をする際の対象検査機関は以下のとおりです。

申請窓口	◆一般財団法人日本文化用品安全試験所
	<大阪事業所> 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL 072-968-2226 FAX 072-968-2221 <東京事業所> 〒130-8611 東京都墨田区東駒形 4-22-4 TEL 03-3829-2515 FAX 03-3829-2549

表11：ロット認証申請手数料

ロット認証申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

ロット認証は同一の検査機関で、基準適合性検査と同等性確認検査を行ってください。

窓口	手数料	振込先
一般財団法人 日本文化用品安 全試験所	(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表5と同じ） 12,100円（税抜 11,000円）  ・材料仕様書に関する費用は含まれておりません。 申請時に以下検査機関の成績書等を添付ください。  ・衝撃緩衝試験は費用に含まれておりません。 詳細は製品安全協会にお問い合わせください。  ※基準適合性検査を受けた後、最大6か月は基準適合性検査を免除し、同等性確認検査のみで可能な場合もあります。  (2) 同等性確認検査（①+②+③） ① 82.5円/個（税抜 75円/個） ② ロットの大きさ毎の額 ロット数 検査料 160以下 8,800円（税抜 8,000円） 161～650 17,600円（税抜 16,000円） 651～1,600 26,400円（税抜 24,000円） ③ 同等性確認検査に要する旅費（委託検査機関の規程に基づく額）等	委託検査機関が 案内する方法に よりお支払いく ださい。

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。
- また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表12：ロット認証のSGマーク表示方法

ロット認証方式で合格認証した後に貼付するSGマーク（SGラベル）は以下のとおりです。

表示方式	表示方法
協会支給ラベル 方式	<p>図に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい箇所に貼付します。 台紙の寸法は34mm×80mmです。</p>  <p>協会支給ラベルは、同等性確認検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者はSGラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。</p>

---

#### 【作成・改正履歴】

2025/1/1：料金変更

2026/1/15：誤植修正